

■VICSデータの概要

- ・VICSで提供されるデータは、道路管理者や交通管理者からJARTICに送られる交通管制のデータが用いられる。
- ・トラカンやその他各種の機器から収集されたデータを用いている。



図 VICSの構成

VICSセンター: <http://www.vics.or.jp/vics/structure.html>

情報収集機器



■VICS情報の渋滞度

- ・VICS情報のあるリンクでは、**5分ごとの渋滞度(渋滞、混雑、順調の3ランク)**が、365日24時間データ化
- ・「渋滞」と表示されるリンクを分析することにより、「いつ」、「どこで」、「どのぐらい」の渋滞が発生していたかを把握することが可能

- ・VICSとは、VICSセンターで編集、処理された渋滞や交通規制などの道路交通情報
- ・「渋滞」、「混雑」、「順調」の3つのランクでリンク毎のリアルタイムの渋滞度を示し、カーナビゲーションなどの車載機に文字・図形で交通状況を表示するシステム



| 渋滞度 | 一般道路 | 都市内高速道路 (首都高速道路等) | 都市間高速道路 (東名高速道路等) |
|---------------|-------------|-------------------|-------------------|
| 渋滞 (赤色) | 時速10km以下 | 時速20km以下 | 時速40km以下 |
| 混雑 (橙色) | 時速10km~20km | 時速20km~40km | 時速40km~60km |
| 順調 (上と識別できる色) | 時速20km以上 | 時速40km以上 | 時速60km以上 |

図 カーナビゲーションでのVICS表示例

VICSセンター: <http://www.vics.or.jp/about/indicate.html>

(社) 新交通管理システム協会 (UTMS) : <http://www.utms.or.jp/japanese/cont/syusyuu/index.html>

VICSデータの概要

■VICS情報による混雑程度の評価

- ①混雑発生時間算定の利用データ
- ②判定基準の設定
- ③混雑発生頻度の評価

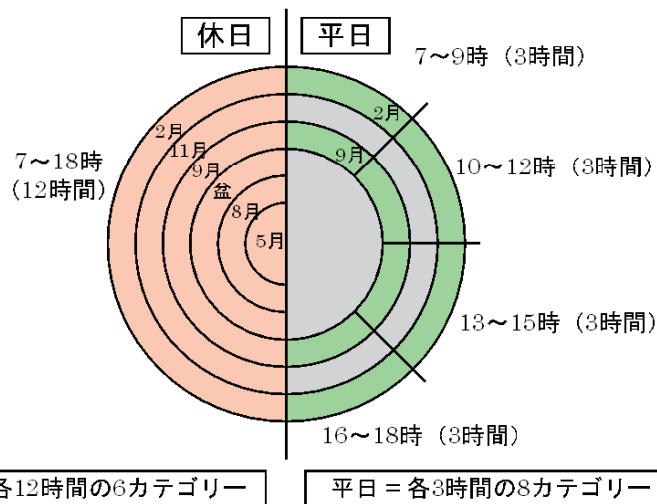
①混雑発生時間算定の利用データ

【基本的な考え方】

道路混雑状況は、場所により相違

- ・北海道など → 冬
- ・沖縄など → 夏
- ・行楽地 → 秋（紅葉）、春（GW）

【データ期間】



出典) 混雑多発箇所の抽出方法 ~中期計画(素案)での抽出~ 平成20年10月24日
国土交通省道路局 企画課道路経済調査室

②判定基準の設定

例. 混雑多発箇所の判定基準

【判定基準】

朝夕のラッシュ時等※2において、混雑※1発生時間帯が
50%以上※3を占める箇所

【解説】

- ※1：平均速度「20km/h以下」の状態が生じている箇所が、
- ※2：平日7時~10時（3時間）等のうち、※3：90分以上、
- ※2：もしくは、休日7~19時（12時間）のうち、※360分以上

③混雑発生頻度の評価

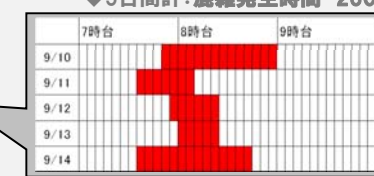
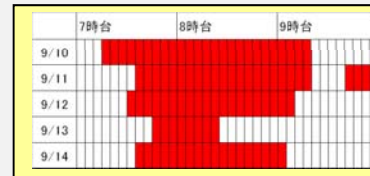
- ✓VICSリンク1~4のうち最も大きい発生時間で評価
- ✓混雑発生時間の割合が50%を超過した場合、混雑多発箇所

混雑発生時間の割合50%以上(=53%=480分/900分(=96分/180分))→ **混雑多発箇所**

■ :VICSで渋滞か混雑(20km/h以下)となる時間

◆5日間計:混雑発生時間 480分(平均=480分/5日=96分)

◆5日間計:混雑発生時間 230分



VICSリンク2

VICSリンク1

◆5日間計:混雑発生時間 215分

◆5日間計:混雑発生時間 470分

